

こんにちは、認知症地域支援推進員 です。

【認知症になっても安心して暮らせるまち・たちかわ】を目指して、立川市に関わるたくさんの皆さまと協働して、認知機能に障害のある方とそのご家族を支えるための推進活動をしています。



<認知症に関する連携・地域づくりのお問い合わせ先>

南部西ふじみ地域包括支援センター (富士見町・柴崎町・羽衣町・錦町担当)	☎540-0311	担当：兵藤 千穂
中部たかまつ地域包括支援センター (高松町・曙町・緑町・若葉町・栄町担当)	☎540-2031	担当：國重 智美
北部中さいわい地域包括支援センター (幸町・柏町・砂川町・泉町・上砂町・一番町・西砂町担当)	☎538-2339	担当：水村 安代
高齢福祉課介護予防推進係	☎523-2111 (内線 1471)	

ひろげよう地域の
オレンジの
たちか

わ

実際にどのような業務をしているのか、少しご紹介します♪

医療・介護等の支援ネットワーク構築



❖認知症あんしんガイドブック（認知症ケアパス）作成
認知症の疑いから発症、その進行とともに変化していく状態に
応じて、どのような医療や介護などの支援を受ければよいのか
情報を整理し、大まかな目安を示した冊子です。冊子内には、認知機能低下に伴う行方不明に備えましょう
マニュアルの概要版や若年性認知症ケアパスも掲載しています。

❖ 配布先

市役所本庁舎高齢福祉課、市内各地域包括支援センター、各福祉相談センター、窓口サービスセンター、各連絡所、各福祉会館などで必要な方にお渡ししています。

関係機関と連携した事業の企画・調整

❖認知症サポーター養成講座

「認知症になっても住み慣れた地域で、自分らしく暮らし続ける」ためには、周囲の人々の理解や気遣いが必要です。みんなで認知症の人とその家族を支え、誰もが暮らしやすい地域になるよう認知症サポーター養成講座を開始しています。2020年度からは、立川市内すべての小学校4年生を対象に講座を実施しています。



小学校での認知症サポーター養成講座風景

認知症サポーターカード



❖認知症普及啓発月間

立川市では7月～9月にかけて「ひろげよう地域のわオレンジのわ たちかわ キャンペーン」として、認知症を理解して共に生きていこうというテーマのもと、さまざまな事業を実施しています。

❖認知症カフェ 立ち上げ・継続支援

地域で暮らしみんながお互いに理解を持ち、つながりを深めるため、認知症の人やご家族はもちろん医療職、介護職、地域の方々や認知症サポーターが気軽に集い、談笑や相談をしています。



立川市役所ホームページに掲載しています。開催時間の変更等がありますので、詳細はお問い合わせください。

ホーム > 健康・福祉 > 福祉 > 高齢者福祉 > 認知症に関する支援 > 認知症の方を介護する皆さんのために > 認知症カフェ

相談支援・支援体制構築

ご自宅にお住まいで認知症が疑われるものの必要な支援につながない方や、認知症の症状に対し対応に苦慮されているご家族に対して、関係機関と協働しながら、適切な支援につなげていきます。

その他…

- ❖ 立川市出張暮らしの保健室
- ❖ 北多摩西部保健医療圏域内医療機関連携窓口情報の作成 など…